

太田市立太田高等学校アメリカ研修 10 日目 (3/12)

本日は三か所の訪問があり慌ただしい一日でしたが、訪問先ごとに違った経験ができ、充実した時間を過ごすことができました。

最初に訪れたのは FCP (FUJI COMPONENT PARTS USA, INC) です。我々が乗ったバスが到着すると、前原社長はじめ日本からいらっしゃった富士部品工業株式会社の渡邊相談役、金井会長、松崎社長が玄関前で迎えて下さいました。オフィスを通れば社員の方が立ち上がり挨拶をして下さり、部屋には Welcome と書かれた横断幕が飾られています。その歓迎ぶりに驚いている中で、会社概要からご説明いただきました。質疑応答の時間となり、どのようにアメリカの駐在員を選んでいるか？今後の海外進出の予定は？など質問が上がると相談役が直々に答えて下さる場面も。駐在員の方はまず本人の意思が優先され、決定すれば英語のレッスンなども行われると聞き、生徒も納得した様子でした。その後工場見学となり、2 グループに分かれて部品を作っている現場へ。樹脂成型機やアッセンブリーなど聞き慣れない言葉も実際に目で見て認識できました。また、品質チェックの仕方や、強度チェックのデモンストレーションは、品質重視を第一に考えられていることが良く理解できるものでした。

最後に生徒代表より、地元企業がこのアメリカの地で活躍していることに誇りを感じるとの感想、昨日のパデュー大学訪問を手配していただいたこと、そしてこの日ご用意いただいた昼食が待ち望んだ日本食のお弁当だったことにも触れ、感謝の言葉を伝えました。



次に向かったのはモアーズビル高校です。ホールには既に現地の生徒が待っており、早速一人ひとり自己紹介をしてくれました。名前やどんな授業を取っているかなどでしたが、知らない単語もあり、なんとか聞き取って行くことに精一杯です。その後、なにか聞きたいことは？と促されると躊躇する空気もありましたが、一人、また一人と手を挙げ必死に英語で質問を投げかけました。事前に頭で考えていたことでも、実際にその場になってみるとかなりの勇気を要します。流暢には話せなくとも、先生が意図を汲み、現地生徒に問いかけ直すなどよりスムーズにやり取りができるようサポートをして下さいました。

一通り質問が出たところで3つのグループに分かれてキャンパスを案内してもらいました。授業中であっても気軽に中に通され、先生や生徒が手を止め、何の授業なのかを説明してくれるなど、アメリカらしい自由な雰囲気を肌で感じました。それぞれ自由なテーマで作っていた美術の授業や、本格的なスタジオで映像を作成するなど、日本の高校では見られない光景もありました。

キャンパスツアーの後は、再びホールに戻り今度は現地学生から質問を受けました。放課後の過ごし方や通学方法についてはアメリカと日本の違いを実感。かと思えば、携帯を学校で使えるか？と言う質問では双方の生徒が使いたいけど禁止されている、と言う現実に共感。最後にモアーズビル高校からお土産を頂き、そのお返しに日本のお菓子を渡したことで、日米のお菓子交流が始まりました。お気に入りのお菓子を勧めたり、急遽持って来ていただいたアメリカのお菓子を試したり、一気に生徒同士の距離が縮まった瞬間でした。



本日最後の訪問は TOA-USA です。事前研修として日本でも東亜工業に訪問しており、生徒としても日本とアメリカの工場の違いについて興味を持ったようです。工場見学でのご説明は英語でしたが、通訳の方が付いてくださり、難しい専門用語や工場内の設備についても詳しく知ることができました。安全が最優先と言うことは、見学する私たちにご用意いただいたジャケット、ヘルメット、保護メガネからも感じられ、また、品質管理については工場内の“HO REN SO”との掲示、不良品を出さないために作業標準を作り徹底されていることを教えて頂きました。こういった点は日本の工場でも見られたことで、双方に共通して掲げられている理念と言うことを再認識しました。

会社の中で様々な国の方とすれ違い、生徒からも従業員の方の国籍について質問が上がりました。60%がアメリカ以外の国の方で、最近はミャンマーが多いと言う事実は生徒にとって意外なことだったようです。どのような基準で採用に至るのか、との問いには責任ある役職の場合は学歴も無関係ではないが、経験も同じくらい重要とのことでした。こういった質問は全て英語でしており、ところどころ言葉に詰まる場面もありながら、その気持ちが伝わったのか皆さん暖かく見守ってくれました。TOA-USA で特に印象的だったのは、ご対応いただいた方たちの温かい雰囲気でした。生徒もどうしたらあんなふうに親しい関係を築けるのか聞いてみたくなったと言うほどです。

今日一日で多くの新たな知識を得ることができ、明日の SIA 訪問に向けて準備が整った気分です。

